### のなかの

184 平成15年(2003年)1月19日 編集・発行 / 中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1 電話3228-5694 FAX3228-5693 ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

# 回定例会 度の確立を求める意見書」など議員提出3議案を可決しました。また、助役および監査委員の選任に同意しました。

区議会は第4回定例会で、「中野区基本構想審議会条例」など区長提出3議案のほか、「大気汚染公害について新たな被



期に関する条例」を継続審査 ました。そのうち3件を全会 4件の議員提出議案を審議し 立を求める意見書」など、計 て新たな被害者救済制度の確 致で可決し、「中野区長の任

致で、2件を賛成多数で可決 件の区長提出議案を審議しま 職員の給与に関する条例の の給料の特例に関する条例の 査になっていた「中野区長等 部を改正する条例」など新た 本構想審議会条例」、「中野区 した。そのうち11件を全会一 に提出された12件と、 部を改正する条例」の計13

また、「大気汚染公害につい

採択し、2件を不採択としま 願・陳情については、6件を

様に親しまれる編集に努めます。

大きくしました。 これからも 今年度から、「 区議会だより

区民の皆 の文字を

区民の方から提出された請

から12月11日まで開かれまし

区政課題について、 日から3日間、 この定例会では、「中野区基 議案の審議に先立って、 9人の議員が

議員4人が討論を行いました。

継続審

関する条例制定について 安全・安心中野区づくりに

— 雄 (審議結果

池田 反対討論

クの中止-住民基本な について 条例の改す (1項・2項) 正を求めること と個人情報保護

第4回定例会は、11月28日

監査委員として内田武男 (う 司郎 (うちだ しろう) 氏を、 このほか、助役として内田

選任したい 両提案とも たけ いとの提案があり、(お)氏をそれぞれ 賛成多数で同意し

## に対する討論

次の陳情の審議にあたり 賛成討論

台帳ネットワー 議結果 不採択 (共産

賛成討論 むとう 長沢 和 議結果 (無所属) 不採択

の新設について

住宅リフォー ム助成制度

# なりまし

B History

### 区議会のホームページをご覧ください

URL http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

岩永



舌者救済制

主な掲載記事

決した議案・意見書

5

陳情の審議結果

6

X

政をただす.

2

**4**面

計画が欠かせないと考える。

ためにも、基本構想、行財政 政の健全化を着実に実現する 況が続くと認識しており、財

# 足元から財政状況を分析し

自由民主党議員団 改善へ取り組め きたごう 秀文



財政再建することが、区の最 盤の確立が必要と考えおり 重要緊急課題と思うがどうか。 X 行財政の構造改革を進め 健全で強固な財政基 行財政の構造改革

財政再建を

う観点から具体的な事柄につ

折に触れ提案していき 区財政は、厳しい状

の持続可能な社会の実現とい

低経済成長下で

財政状況を区民にきめ細かく

行財政の構造改革を進め

東大附属西側道路

青少年の健全育成で 社会を希望ある方向へ

件や社会状況をどう考えるか。 うち児童買春事件は、約3倍 期に比べ2・6倍増え、その い系サイト関連事件が昨年同 に増えているが、これらの事 今年の上半期だけで、出会 ら財政再建を進めていきたい。 説明し、理解と協力を得なが

防災まちづくり対策を

災まちづくり対策は 対策について、 ような認識と意識を持ってい しくは売却となった場合の防 海洋研究所が移転も 区長はどの

的に支援していきたい。 勢の強化・充実や地域防災会 整備するとしており、 台一・二丁目地区防災街区整 の活性化のための活動を積極 また、地域の防災行動力の向 い取り組みを進めていきたい。 広域避難場所内に防災公園を マスタープランなどにおいて 備地区計画や中野区都市計画 や建築物の不燃化などに努め、 路をはじめとする道路の整備 必要があり、東大附属西側道 上も重要であり、初期消火態 長 防災性を高める

学校を中心に共生の循環がま

からの技術提供を取り入れ、

計画実現にはNPOや企業

き起こることが理想と思うが

エコ教育推進委員

南台一・二丁目地区の

の活動を更

に活発化す

南台一・二丁目地区の防災 るが、 自の新しい 環境づくり 動しやすい るには、活 が重要であ

りのため、 とのネット ないか。 懇話会を設 すべきでは 組織を設置 置してはど ワークづく NAZPO NAZPO

の支援をしたい。 対等な立 定した支援を検討したい。 場での協力は必要であり、話 援をする考えはないか。 し合いの場のあり方を検討し て必要な組織を整備し、 独自の融資制度など、財政支 区長 立ち上げ時期に限 新しい課題とし

クール」を計画すべきでは。

区独自の「スーパーエコス

は、学校における体験学習を

を育てることが大切である。 通じ、実際に行動できる人間

環境教育の推進に エコスクール」の実現を

会などの組織を設置し、ビオ

- SO」 を検討してはどうか。 トー プづくりや 「子ども環境

教育長

学校の主体性を

中、持続可能な社会づくりに 環境教育の重要性が高まる

育て方をしなければならない の人格を大切だと実感できる と考えており、自分が社会に 長 子どもたちが自分

新たな公共」の担い手

って育つことができる家庭や いくことが重要と考える。 地域社会のあり方をつくって とって意味がある存在だと思

となるNPOの推進を

妙子

公明党議員団

やながわ

(注意欠陥・多動性障害) の特 徴で、これまで障害とは認識 医学的には脳の機能障害と言 されてこなかった。 意力が散漫などはADHD 討すべき課題である。 われており、新たな対応を検 しかし、

質的向上に向け支援したい。 り組みを生かし、環境教育の たちの発想を大切に進めたい で効果的な推進方策を検討し 支援を得ている。 今後も広節 大切にしながら、 必要に応じNPOなどから 各校の特徴や子ども 先駆的な取

新たな障害への対応を急げ

いつも落ち着きがない、

整備は。 要であり、 など施策の 相談やカウ に実態調査 教育長 を実施する考えは

注

増設などを 児童・生徒 得ながら実施に向け考えたい。 な対応を心 福祉部との 研修の充実 の紹介を行 か、必要な場合は関係機関へ 教育センター で障害のある 掛けたい。 連携を深め、 考えるほか、保健 や情緒障害学級の っている。 教員 の相談を受けるほ ての対策の考えは。 多面的な対応が必 教育や障害者福祉 ンセリング体制の 専門家による巡回 保護者の理解を

区民とともに考えたい。

仕組み作りが求められており、

### 区民のくらしをまもり 充実させる基本構想 想策定を

自然教材園(中野本郷小学校)

日本共産党議員団 長沢

和彦

にたった構想の検討 進させるという原点 民サービス切り捨て いる基本構想は、区 教育などを大きく前 民のくらし、福祉、 を強調してるが、マ 時代の変化への対応 ているのか。新たな 姿をどのように描い あり、新しい中野の 惧している。 財政あ らざるを得ないと危 の財政再建計画とな につく状況の中、 イナス変化だけが目 区民あっての区政で っての区政ではなく 改定しようとして 方

> 西武新宿線野方駅 の減額措置の資格要 自で実施する保険料 準を維持すべきでは ないか。また、区独 すなどして現行の水 は、引き上げをせず に準備基金を取り崩 介護保険の保険料

り崩しも視野に入れ て検討したい。保険 長 基金の取

なものか。

件や内容はどのよう

従来型の行政システムや役割 新たな時代の要請に見合った をベースに考えるのではなく などにより具体的に描きたい。 まえた将来の中野の姿を指標 を強く求めるがどうか。 区 長 実現の可能性を踏

がる有料化はすべきでない 区民健診の受診抑制につな

えるが。 民に転嫁すべきではないと考 誤りである。負担を強いるこ 性をもたらす」というのは、 公平性を欠く。また、国の財 とで受診できない人が生まれ 持つことにつながる」、「公平 源措置がなくなっ たことを区 有料化が「健康への自覚を

することは、健康を自分で守 を持っての受診につながる。 り、つくっていくという意識 X 長 費用の一部を負担

な方には十分配慮し 経済的に負担が困難

保険料の 値上げはするな

る大きな問題となっている。 など人の生命や財産にかかわ

西武新宿線立体交差化につ

料の減額措置は、収入だけで なく、負担能力を個々具体的 に判断する必要がある。

リアフリー の視点からエレベ どう認識しているのか。 整備 野方駅の改善について、バ ターなどの設置の必要性を

早期に実現すべきである。ま 事業補助要綱の目的にそって 考慮しながら検討したい。 構想」の策定過程で検討した い。北口設置は、財政事情も おり、「 交通バリアフリー 推進 はどのようになっているのか。 た、北口改札設置の検討状況 X 長 必要性は認識して

バリアフリー 設備の充実を

象に安全運転講習を実施して 再発防止策については、専門 ためて職員に注意を喚起する。 いる。事故防止に向け、あら 交通事故対策は、全職員を対 家による調査研究を検討する。 ため、安全対策研修を行った。 マニュアルの周知徹底を図る あらたに作成したBCG接種

市民自治フォーラム 平島 西武新宿線を完全地下化

東西線との相互乗り入

ハれを

より、交通が南北に分断され 23区で実質最低の道路率と 性的渋滞や経済的負担ばか 個所のボトルネック踏切に か、防災や緊急車両の通過

薬師前、沼袋2駅だけが対象 相互乗り入れを提案しては。 を完全地下化し、東西線との 宮各駅を取り残すべきではな りに向け、 だが、野方、都立家政、鷺ノ べきでは。 いては、魅力的な中野区づく 定財源を活用して西武新宿線 い。負担軽減も望める道路特 区長 主体的に取り組む 区としては、将 検討案では新井

可能性について議論する。 来のまちづくりを区民と共に 乗り入れは、関連区市も含め 考え、最も適切な対策案を都 示していく。

事故防止への意識啓発を

保健福祉相談所における医

療事故や交通事故など公的機

的に運営す 組織を効率 関の信頼を損なう事件が連続

たのではないか。また、将来 は、事故原因の究明をふまえ 会などを検討してはどうか。 いるか。どこかに無理があっ して発生し、非常に危惧して に、予防を目的とした研究 原因究明はどうなって 長 医療事故について

学の足として利用されれば 西武新宿線中野通り踏切 放置自転車 総合的見地 か。 区は のではない 削減できる 対策経費も も減少し、

ているか。 うに判断し からどのよ きいき 高齢 都の「い

いるか。 用して補助 度などを活 者事業」制 とは考えて を受けるこ

制度の活用も含めて検討する。 討にあたっては、これら補助 乗合バスで、マイカーや自転 の移動手段確保を目的とした 車の利用抑制効果も期待でき 不便地域の解消や高齢者など コミュニティバスは、交通 コミュニティバスの検

を導入す

員提案制度

めたり、職 の参加を進

### 区政課題に取り組む 公明党議員団

区長の考えを示せ

江 口

済三郎

通手段として、また通勤・通 者や障害者など交通弱者の交 コミュニティバスが、高齢 選が必要と思うが、その選考 設置される附属機関の委員に す」とあるが、具体的にはど たな経営改革の視点で捉え直 に「区民参加と職員参加」「新 称)経営改革指針の策定方針 万法はどうするのか。 ついては慎重で思い切った人 基本構想改定にあたって

総合的な見地から検討せよ

コミュニティバスの導入を

お知らせは行ったのか。 あったのか。また、区民への のような改革を構築するのか。 と、区への買取要請はいつ頃 する中野サンプラザ売却の話 雇用・能力開発機構が所有

経営者などから、公募委員は まざまな分野の専門家や企業 長 学識経験者はさ

性や男女バ ど提出され 政策分野な ランスを配 関心のある 慮し選考す 考に、専門 た作文を参 応募動機や 行政

> るため、組織的・科学的に取 階であり、区民に周知できる 入れがあった。 まだ打診の段 本年8月に売却・譲渡の申し に譲渡の問い合わせがあり、 り組みたい。 状況ではない。 平成13年2月

風害対策について 中野坂上駅周辺の

時に行う風害対策の植樹工事 協議できる期間を設けるべき はどうなっているのか。 地域 住民に植樹の間隔、高さ、 ス停などを事前に図面で示し、 環状六号線の道路整備と同

と思うがどうか。

歩道と中央分離帯



長

の外部評価

に区民委員

環状六号線(中野坂上付近)

問題点を追及せよ 西武新宿線検討会報告の

体交差化のためには、すでに を放棄し、区に膨大な再開発 費用負担を強いるものだ。立 されたが、鉄道事業者の責任 西武新宿線検討会報告が示

> 実施してはご 複々線事業

どうか。

長

道路と鉄道の立体

決定されて

提示を引き続き要望していく および首都高速道路公団に対 し、地域の方ができるだけ早 より狭くするとしている。都 く検討できるよう、具体案の に植える街路樹の間隔を通常 公園への犬

犬が遊べる 広場設置の考えは

るペットではなく、生活の 在になっている。中野区では 部としてなくてはならない存 飼い主にとって動物は単な

神にのっと する考えはないか。 して、犬が遊べる広場を設置 しで計画変更する用地を活用 されているが 小規模ではあるが、 り、遊休地や見首 が、動物愛護の精 の立ち入りが禁止

街路整備など公共上のメリッ

トも多い。検討会の案を、長

期的なまちづくりの観点から

検討したい。

設状況を十 に開放して 区長

平和の森公園の一部を試行的 おける犬の あるかどうかも含め、区内に 遊び場のあり方に 分検証し、適地が いる。都や区の施

う一人ひとりの要望や実態に

貸制度が始まるが、障害の違

来年4月に障害福祉の支援

沿うサービスが不可欠だ。 そ

のため、

相談窓口として介

万全の体制で臨め 支援費制度の実施は

ついて検討

### 知的障害学級増設を 2003年4月に 実現せよ

べきでは。

介護技術の充実

ないよう、 職員体制を強化す

サービスからもれる人が出

ような専門家を配置しては。

護保険のケアマネー ジャーの

日本共産党議員団

のり子

ーズな制度運営に努めては。

長

研修を通じ、相

向上を図 職員の能力 談業務での

知的

に向けた講座を開くなどスム

児童の登下校時の安全確保と 的な手立てをとるべきでは。 保護者の負担軽減のために緊 実現できるのではないか。 すべきだ。 強い意志で臨めば 急時の介助員の派遣など具体 ており、来年4月開設を追求 る陳情が全会一致で採択され 害学級開設を見送る報告をし 区教育委員会は来年度の障 障害学級増設を求め

配置申請や教室改修工事を要 検討している。 い場合などについて、対応を 保護者が付き添えな 開設には、教員



JR東中野駅の桜並木

ースワーカ るほか、ケ 員を増員す 障害担当職

を区内で先行して いる地下化による 会」を開催する。 害者ホームヘルプに係る研修 導職、保健 解を深める 事業者の理 開始に努め 度の円滑な ため、「障 師との連携 ーと介護指 者に対する を図り、制

障害

東中野駅の桜並木を守れ JRは、駅西側桜並木の土

交差事業は、

踏切渋滞の解消

手をコンクリートで固める下

明した。区民要望と合意を前 事を1月に着工すると区に説

らも強く要望した。 観を大切にしており、 存のみどりを残すよう、 X 地元では現地の景 、極力既

考えるか。

提としてJRに臨むべきでは。 福祉総合推進計画に

### 区の理念とポリシー を

市民自治フォー ラム はっとり 幸 子



2世紀にふさわしい

魅力ある学校づくりを

無所属

小串

まさのり

ターの整備をはじめ、 会などがしくみの検討をして る。また、事業者の連絡協議 業者間の調整を行うことにな 施策を盛り込んでいく。 施設や地域自立生活支援セン 必要に応じて利用者・事 必要な 学校は小規模化が進行 って行うべきでは。 21世紀の魅力ある学校 替えを視野に入れつつ 学校の統廃合は、建て づくりという概念をも 長 区立小・中

あるが、具体的施策が必要で

「民・民の契約の課題」

る地域社会の実現を目指すと

を調査・勧告できるしくみに

ついての考えは。

行政評価の取り組みを問う

降の区における保健福祉施策

健康づくりの推進方策や支援

計画は、区民の

費の導入など、平成15年度以

おり、

区も支援している。

している。学校運営や

の方向性を明らかにするもの

動させる取り組みをすべきで は 現在の行政評価について、 基本構想や計画の策定と連 課題解決と制度をどう

ては、まったく新し

みやかに統廃合を進 に支障があるので、す 子どもたちの集団形成

将来の改築につい

コンセプトで学校づく

第184号

をわかりやすく示していきた

不足している更生施設

施策の考え方や目標など

や授産施設などの障害者関連

評価委員会を設置したが、公 ではないと考える。今後も改 募の区民委員への情報提供は。 にあたっても活用していく。 くみであり、計画などの策定 民の満足度の向上を目指すし の財源・人材の有効活用、 今の手法が確立されたもの 行政評価は、 今回新たに外部 × 区の見直し要領案の考え方 長 区民参加および情報公

用途地域の見直しについて 用途地域の見直しにあたり

の機会を用意するなど、 しながらさらに充実させてい 善を図り、区民の意見も反映 に提供していきたい。 所管からのヒアリング 要領案を作成する。

計画審議会で審議した上で、 るとともに、各地域センター まとめる予定である。 見をいただく。意見は、都市 土地利用方針を基本として、 等に関する指定方針及び指定 6月には区の原案として取り で説明会を開催し、区民の意 区報やホームページで公表す 計画マスター プランに定める 基準」を踏まえ、また区都市 都の「用途地域 素案を

開の手法を工夫すべきでは、

りを進めているところがある ので参考にしたい。 幼稚園と保育園の 元化を進めよ

いか。 (幼保一元化)は、時代のニー 私立幼稚園の場合にも、幼保 簡素で効率的な行政という観 上げるなど検討が必要ではな 点から重要ではないか。また、 ズである。公立幼稚園の場合、 元化について研究会を立ち 幼稚園と保育園の一元化

必要であると考えている。 れて、関係者を交えた検討が が受けられることを視野に入 重要な施策と考えている。 ま 預り時間の延長が区民の強い た、基本的に同質のサービス ニーズであり、幼保一元化は 幼児教育の充実

小学校における 心のケア対策を急げ

> は不要」と 掃工場建設

した検討結

平成19年から平成41年 年が目安だが、区では

学校の改築は築後50

する学校がでてくる。 まで毎年のように該当

休み時間に遊ぶ子どもたち

児童への対応とし の教室相談員など 図るとともに、心 相談活動の充実を て、学校全体での

に責任を持

各区のゴミ

な判断を下 移から冷静

たもの

ちつつ、23

区共同して

教育長 不登校

発言してい 共有財産でも

めることを踏まえ、

が配置されたため 要があるのではな ケア対策を急ぐ必 わらないが、心の 傾向にある。小学 の小学校では増加 不登校が減少傾向 や心の教室相談員 校でも形にはこだ にあるが、未設置 ルカウンセラー 中学校ではスク

年に「清掃工場はその所在区 産である。よって、2005 清掃事業を行なうべきだ。 既存の清掃工場は都が建設し 境省は23区全体で焼却能力が た施設であり、都民の共有財 は支出しないとのことである。 はないと判断し、国庫補助金 過剰なら新工場建設の必要性

レベルで調

に所在する

べきではない 会に対して 23区共有施 の財産」とす

いか。

却能力の推 果は、可燃 だ。各区が

**弔慰金廃止の声に対する** 

設とするよう区長 する協定を見直し、 金を税金から支出することの 解を持つのか。 の声が寄せられている。 弔慰 是非について、どのような見

思うが、近年の社会の変化か 中で見通しを議論してきたが、 **帯慰金は、区政に功労のあっ** 念上認められる範囲であると た方に支出しており、社会通 結果現行どおり推移してきた。 ら見直す考えである。 区 長 毎年の予算編成の

の配置については、中学校の めて検討したい。 実績をもとにその効果を見極

少子化解消の 強いメッセージを発信せよ

強いメッセージを発信し、ア ビールできる具体的な施策を 中野区として少子化解消の

しい課題に 持つべきで 区長

に施策をよ はないか。

緩和のまちづくりを

東京の街は、東京湾からの

ヒートアイランド現象

ジになると 区民に対し を整えたい。 子どもを産 考えている。 ての強いメッセー み育てやすい環境 り一層充実させ、 子育てにおける新 したえられるよう そうすることが

23区共有施設

無所属 む とう 有子

> がある。屋上緑化などのヒー 学に集中せよというのは無理

もなる中で、子どもたちに勉 て、夏、教室の気温が38度に まちづくりにより創出された

ヒートアイランド現象によっ

ィスビルから各家庭まで冷房

機が設置された。 このような

ち並び、住宅密集地が形成さ 風を防ぐように高層ビルが立

れ、車の台数が激増し、オフ

部事務組合

三区清掃

取り組んではどうか。

中野のまちづくりに積極的に

トアイランド現象を和らげる

ドの一因であることは認識し

よる排熱も、ヒートアイラン

区 長 区立施設の冷房に

東京二十

事務局

新たな清

ごみ量と焼

清掃事務所車庫

携し協議していきたい。

ほか、区民、事業主などと連 夫するなどの努力をしていく ており、冷房の設定温度を工

助役らの特別職が亡くなった 金は「廃止すべき」との区民 区の見解は 際に、遺族に支出される弔慰 現職、元職の区議や区長、

長 区長会では役員会 清掃工場は23区の 整中である。 各区 も積極的に提案す

미

められています。

このような中、東京地方裁

しないばかりか、日々新たな 排ガスによる大気汚染は改善

さらに、重い医療費負担ゆえ

に満足な医療を受けられず、

|重、三重の人権侵害に苦し

国土交通大臣あて

立を求める意見書

今日、東京における自動車

病気の苦しみに加えて、 働く 何の救済措置もありません。

ことができないための生活苦

たな被害者救済制度の確 大気汚染公害について新

미

公害被害者を生み出しており

(5)

都条例の認定を受けています。 り、中野区でも1307人が せて約7万5千人とされてお 者数は、国と都の認定を合わ られる東京の呼吸器疾患の患 います。大気汚染が原因と見 ますます深刻なものとなって

管理者である国、

首都高

現在、パレスチナ自治区内

公害訴訟判決において、道路 年)10月29日、東京大気汚染 判所は、平成1年 (2002

## 第4回定例会

を命じました。

速道路公団に対して損害賠償

### 区長提出議

関する条例の一部を改正す 中野区長等の給料の特例に 中野区事務手数料条例の 中野区基本構想審議会条例

及び費用弁償に関する条例 び非常勤の監査委員の報酬 中野区行政委員会の委員及 部を改正する条例 の一部を改正する条例

> 費用弁償等に関する条例の 中野区議会議員の報酬及び

一部を改正する条例

給与等に関する条例の一部 を改正する条例 中野区教育委員会教育長の

是出議案

て(鷺宮六丁目八三三番先 中野区自転車駐車場条例の 特別区道路線の認定につい 特別区道路線の認定につい 部を改正する条例

て (鷺宮六丁目八三四番先 中野区職員の給与に関する

改正する条例 給与に関する条例の一部を 中野区立幼稚園教育職員の 条例の一部を改正する条例

について

特別区競馬組合規約の変更

る条例の一部を改正する条 中野区長等の給料等に関す

意見書 (3件・次項に掲載)

呼吸器疾患の因果関係を認め 国の公害補償制度の対象外に 同判決は、自動車排ガスと

めて、国の責任で考えていく の結論を明確にしたうえで、 を受けて「控訴はしない」と あることを明らかにしました。 の救済が極めて重要な課題で で画期的であり、今日数十万人 者救済制度の創設を強く要求」 都として「国による健康被害 といわれる東京の未認定患者 べき」としています。 し、「 メーカーの費用負担を含 て、初めて損害賠償を認めた点 石原東京都知事はこの判決

提出しています。 的要請を踏まえて総合的に対 担について「行政が新たな救 応を判断する」との確認書を 済制度を制定する場合、社会 被害者救済制度の財源負

う強く求めるものであります。 制度を一刻も早く創設するよ 担による、新たな被害者救済 ち、自動車メーカー等の財源負 れらの被害者救済のために重 に対し、原因者負担の原則に立 らかであります。 大な責任を負うべきことは明 内閣総理大臣、厚生労働大 以上のことからも、国はこ よって中野区議会は、政府

くは未認定患者であるため、 る呼吸器疾患の公害患者の多

しかし、自動車排ガスによ

パレスチナ情勢に関して 請する意見書 ようイスラエル政府に要 各種国際条約を遵守する

なっている未認定患者に対し 主要な自動車メーカー各社 重要性を増しています。 協定等の占領や武力紛争に関 の日本政府の役割がますます まる中、紛争の終結へ向けて 締りの実現に世界の衆目が集 突が頻発しており、イスラエ も反しているのは明らかです。 的権利に関する国際規約)に 第4ジュネーブ協定、ハーグ レスチナ自治政府の過激派取 ルの力による制圧の自制とパ 規約(経済的、社会的及び文化 府が署名している国際人権A す。また、当のイスラエル政 する国際協定に違反していま イスラエル政府による行為は、 に直面しています。 これらの しかし、依然として武力衝

力の悪循環を終わらせ、パレ の安全な生活を保障するべき です。 スチナ市民とイスラエル市民 を遵守してパレスチナとの暴 イスラエル政府は国際条約

進めてきました。 紀」とするための取り組みを さらに「中野区における平和 める区民の意思を背景に「憲 施行し、21世紀を「平和の世 行政の基本に関する条例」を 法擁護・非核都市」を宣言: 中野区は、世界の平和を求

スチナ市民の安全を保障する 各種国際条約を遵守し、パレ 政府に対し、イスラエル政府が よう要請することを求めます 内閣総理大臣、外務大臣あて よって、中野区議会は日本

由や、水道、食料、電気など 市民は、イスラエル政府及び のライフラインの制限、根拠 行動のため、移動や外出の自 なき身柄拘束など極度な困難 イスラエル軍の極端な政策と 中小企業の当面する金融 アセスメント法」 上の困難を解消し、「金融

の制定

ずることが重要な課題となっ 題によって、健全な地域の中 も大きなものが予想されます。 の破たんや統廃合による影響 惧されます。また、 中小企業への深刻な影響が危 が予想され、地域経済や地域 連鎖倒産や失業者の激増など 良債権の最終処理」によって、 ことがないよう緊急対策を講 小企業が倒産に追い込まれる こうした一連の金融上の問 現在すすめられている「不 を求める意見書 金融機関

制定し、地域と中小企業への みづくりが急がれます。 た「金融アセスメント法」を を育てることの3点を柱とし 企業を支える健全な金融機関 借りる側との公正な取引関係 給をはかること、 と中小企業への円滑な資金供 を解決するためには、 融機関を正当に評価する仕組 円滑な資金供給に努力する金 をつくること、 さらに、これらの金融問題 地域と中小 貸す側と 地域

の制定を強く求めるものです。 施と「金融アセスメント法! するために、下記の事項の実 小企業の金融上の困難を解決

よって、中野区議会は、

が懸念されるので、中小企業

への資金パイプを狭めること

金融の円滑化に充分配慮した

対策を講ずること。

をさらに流失させ、中小企業

解禁は、地域金融機関の預金 策を講ずること。 済への影響を最小限とする方 たっては、中小企業と地域経 ペイオフの決済性預金の 不良債権の最終処理にあ

て

経済産業大臣、 閣総理大臣、

### 意見の分かれた案件(第4回定例会)

×:反対 :退席】 :賛成 自 公 共 自 民 結 会派 名 主ク 所 (議員数) 民 明 産 治 属 件 名 (2) (12) (5) (6) 果 (9) (9) 同意案件 同意 中野区助役選任の同意について 0 0 0 0  $\circ$ Ox同 中野区監査委員選任の同意について 0 0  $\bigcirc$ 0  $\circ$ 区長提出議案 0 0  $\bigcirc$ 0 可決 中野区事務手数料条例の一部を改正する条例  $\circ$ × 特別区競馬組合規約の変更について  $\circ$ 0 0  $\circ$ 可 決 × 情 (12)第74号陳情 安全・安心中野区づくりに関する条例制定に 0 0 採 択 × 0  $\circ$  $\circ$ ついて (14)第15号陳情 住宅リフォーム助成制度の新設について 0  $\bigcirc x$  $\bigcirc x$ 不採択 × × × (14)第34号陳情 住民基本台帳ネットワークの中止と個人情報 不採択 ×  $\circ$  $\circ$  $\circ$ 保護条例の改正を求めることについて(2項)

無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

会派名の略称 (自 民:自由民主党議員団 公 明:公明党議員団 共 産:日本共産党議員団 )

↓ 自 治:市民自治フォーラム 民主ク:民主クラブ

### 中野区議会は 虚礼等の廃止を決議しています

業の実態にあった別の基準を

金融庁は、地域と中小企

作成し、中小企業に適用する もとに金融検査マニュアルを

参議院議長、

内

金融担当大臣、 東京都知事あ

### 贈らない 求めない 受け取らない

### 虚礼等廃止の主な事項

時候の挨拶状の送付 中元、歳暮等の贈答 慶事、弔事についての廃止事項 祝儀、香典、供花の贈与 祝電、弔電等の発送 本人または配偶者が出席する場合は、会費相当額を限度とする 病気等の見舞における金品等の贈与 新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告 各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、 祝電、金品等の贈与等 本人または配偶者が出席する場合は、会費相当額を限度とする

採

ください。

意見書提出 みなす採択

11 / 15 報告6件を聴取 報告7件を聴取 11/25 要求資料1件を審 11/15 陳情1件を審査: 厚生委員会 報告1件を聴取

総務委員会 陳情2件を審査

平成14年11月

11/15 報告7件を聴取

程などを協議 11/14 第4回定例会の日 議会運営委員会

集日の確認や日程などを協

第4回定例会の招

閉会中 員会の動き 意見書を国に対して提出して

制度の確立を国に求める意見 も早く大気汚染公害による被 害について新たな被害者救済 書について

害者救済制度の創設を求める 中野区議会において、一刻

14) 第1号請願 大気汚染公

(14) 第19号陳情 パレスチナ 遵守するようイスラエル政府 情勢に関して各種国際条約を て に要請する旨の意見書につい

チナ市民の安全を保障するよ 種国際条約を遵守し、パレス イスラエル政府に対し、各 (ルセンコ・レイナ) 禁は、地域金融機関の預金を

中野ふれあ

《文教委員会付託》

(13) 第15号陳情

「中野区行

について

る事について

懸念されるので、中小企業金 を作成し、中小企業に適用し とに「金融検査マニュアル の実態にあった別の基準をも (3)金融庁は、地域と中小企業 策を講じていただきたい。 融の円滑化に充分配慮した対 の資金パイプを狭めることが さらに流失させ、中小企業へ

給に努力する金融機関を正当 と中小企業への円滑な資金供 本的に解決するために、地域 ていただきたい。 貴議会が、金融問題を根 (14) 第21号陳情 保健所によ 《厚生委員会付託》 者対応のグループ・ホームの 支援について (3項) 建設と運営およびNPO法人

願・陳情の審議結果をお知ら せします。( )内の数字は 第4回定例会における請 氏名は提出者です。 陳情の 願・



(14) 第3号陳情 地域センタ いただくよう陳情いたします。 ため、生活安全条例を制定して と思うような中野区をつくる が安全で安心して暮らせる街 中野区民のみならず、誰も

児童には送迎バスや介助人な

保護者の急病や通学困難な

どなんらかの通学援助手段を

確保してください。

- 施設の利用資格拡大につい 音楽室の利用資格を拡大し、 てください。 個人でも利用できるようにし 地域センター の卓球室及び (江澤 兵治) (14)第3号陳情 中小企業の 当面する金融上の困難を解消

7

制定を求める決議を要望する し、「金融アセスメント法」の ことについて

継

続

審

查

(2ペイオフの決済性預金の解 を講じていただきたい。 への影響を最小限とする方策 っては、中小企業と地域経済 (1)不良債権の最終処理にあた 決議され、国の関係機関に強 以下の項目について意見書を 力に働きかけていただきたい。 上の困難を解消するために、 当面する中小企業の金融 《総務委員会付託 (4)第22号陳情 「公共工事 いロード商店街への交番など 例」 (公契約条例) 制定に向け における賃金等を確保する条 北口前への交番設置について (14) 第18号陳情(JR中野駅 (14) 第23号陳情 た検討について

(4)第25号陳情 痴呆性高齢 《区民委員会付託》 (4)第3号陳情 住民基本台 (4)第2号陳情 児童館・学 帳ネットワークの中止と個人 の設置について 直しについて 童クラブ施設配置・運営の見 情報保護条例の改正を求める ことについて (3項)

本会議や委員会の傍聴は、どな たでもできます。傍聴を希望 される方は、会議の当日、区議 会事務局(区役所議会棟3階)で 傍聴の手続きをしてください。

受け付けは会議開会の1時間前、入場は30分前 からになります。本会議は定員100人(ただし 椅子席は先着80人 ) 委員会は定員15人です 本会議場や委員会室への携帯電話の持ち込みは 禁止となっています。お持ちの方は、事務局で お預かりします。

その他、傍聴についてのお問い合わせは、区議 会事務局(電話3228-8870)まで。

意見書提出 みなす採択 級の増設を早期に実現するこ きたくお願いいたします。 よう意見書を提出していただ うに、日本政府が働きかける とについて (2項) (14) 第3号陳情 知的障害学

中野区づくりに関する条例制

(12) 第74号陳情 安全・安心

定について

不 採 択

(14) 第15号陳情 住宅リフォ ーム助成制度の新設について (4)第3号陳情 住民基本台

帳ネットワークの中止と個人 ことについて (1項・2項) 情報保護条例の改正を求める (11) 第33号陳情 「シティテ マンション建築計画について ( 11) 第30号陳情 ( 仮称)千野

関へ「工事の一時中断・見直 (13) 第27号陳情 違反建築物 し」を求める意見書を提出す 央環状新宿線について関係機 (14) 第29号陳情(首都高速中 などについて の改築等中止をもとめること レビ中野」について (3項)

(13) 第21号陳情 ることについて 等跡地を区民に開放すること 関連施設の用地として確保す 等移転跡地を清掃工場並びに (13) 第47号陳情 警察大学校 警察大学校

に評価する金融アセスメント

る地域リハビリ事業の復活に

財政5か年計画」に基づく区

や国会、そして国の関係機関 意見書提出 みなす採択 議され、その立法化を東京都 法の制定を求める意見書を決 に要望していただきたい。

(14) 第30号陳情 がん検診の現行制度継続を求 項・3項) めることについて (14) 第28号陳情 区民健診・

福祉センターの民間委託に関 《建設委員会付託》 することについて 堀江高齢者

掃関連施設の建設計画につい (1)第25号陳情 中野区の清 (11) 第24号陳情 警察大学校 等跡地利用計画案の再検討を 等移転跡地土地利用計画につ 求めることについて

自由民主党議員団

公明党議員団

日本共産党議員団

市民自治フォーラム

民主クラブ

(11) 第20号陳情 警察大学校

(14) 第27号陳情 介護保険事 を求めることについて (2 業計画の検討に際し、施策化 (14) 第33号陳情 について 行の地域図書館の存続につい (13) 第20号陳情 立幼稚園の役割、 機能と配置

《警察大学校等跡地利用特別委 級の増設を早期に実現するこ 員会付託》 とについて (1項) 知的障害学

中野区の現

jimin@kugikai.city.nakano.tokyo.jp

jcp@kugikai.city.nakano.tokyo.jp forum@kugikai.city.nakano.tokyo.jp

komei@kugikai.city.nakano.tokyo.jp

min-ku@kugikai.city.nakano.tokyo.jp

区議会各会派のEメールアドレ

次凹の疋例会は、2月に用かれるア疋(9。

お問い合わせは、区議会事務局(電話3228-5694)まで。

定例会のお知ら

### ご利用ください

### 本会議録画ビデオ

平成14年第4回定例会本会議の様子を録画したビデオテープを貸し 出しています。ご希望の方は、区役所1階区政資料コーナーまで。

### 声の区議会だより

本紙を録音した「声のなかの区議会だより」の利用をご希望の方は、 区議会事務局(電話3228-5694)まで。

視覚障害者の方へお知らせください。

区議会だよりへのご意見・ご要望は 区議会事務局まで

〒164-8501 **中野区中野**4-8-1 電話 3228-5694 FAX 3228-5693